

一級自動車工学科・自動車整備科		2023年度		授業計画	
時期	1年D巡	単元	実習	教科名	ジーゼルエンジン構造
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	実習ノート	発行日	2023年4月1日
			3級ジーゼルテキスト		
総時限	18時限			教科担当	横山 ●■ 1年担当 ●■
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当					
自動車販売会社で整備士としてジーゼル・エンジン分解点検整備の実務経験がある教員によりエンジンの構造、作動、システムについて指導する。					
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）					
① ジーゼルエンジンの内部構造を理解する。 ② ジーゼルエンジン主要部品の名称、構造、作動、特徴を理解する。 ③ ジーゼルエンジンのシリンダヘッド脱着整備手順と注意項目を習得する。 ④ 一般工具、特殊工具の取扱いを習得する。 ⑤ 燃料装置、予熱装置、吸排気装置に対して理解を深める。					
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）					
① YDエンジンの分解・組立ができる。 ② ピストン突き出し量の測定ができる。 ③ バルブ交換ができる。 ④ バルブクリアランスの点検・調整ができる。 ④ 補機ベルト交換・調整ができる。					
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）					
・実習履修試験での得点評価 合格基準：整備科60点以上で合格、工学科70点以上で合格 評価の種類：『優』・『良』・『可』（履修）、『未』（未履修）の4段階で評価 評価基準：80点以上…『優』、整備科60点以上、工学科は70点以上…『良』 整備科60点未満、工学科70点未満…『未』（未履修） 再試験・判定試験で合格した場合は得点に関係なく…『可』					
<出題試験項目> ① バルブクリアランス点検 ② ベルト交換 ③ 筆記					
5. 準備学習					
3級ジーゼルテキストにてエンジン構造について予習しておくこと。					

※ ■ ⇒ 日産資格保持者

※ ● ⇒ 実務経験がある教員

